

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスはもれび(児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	令和8年2月7日		令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○従業者評価実施期間	令和8年2月7日		令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月5日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種を配置しており、それぞれの専門性が発揮できている。	モニタリングやアセスメントを行い、それぞれの視点を取り入れながら療育プログラムを立案。	日々新しい活動を取り入れつつ、振り返りながら療育の充実化を図る。
2	医療法人が母体となり、虐待防止及び、身体拘束適正委員会、感染対策委員会など各種委員会を開催しており、都度確認が取れる環境がある。	委員会の前に事前に事案を提出をするなど円滑に動けるように対応している。	安全に運営ができていますが、維持、向上できるように意識を高めていく。
3	支援者会議や、訪問支援を利用して、生活の場の状況を把握するようにしている。	先生方とも密に連絡を取り合い、より良い視線を検討している。通所で練習が必要な課題などを取り入れて、集団場面に還元している。	困りごとや出来たことを把握するように情報を収集する。具体的な助言やアドバイスをできるように日々支援内容を振り返る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っている。	感染対策を行い、イベントなどの実施を検討。	感染症に配慮しながら実施を検討。クリスマスやハロウィンなど近隣の施設との交流機会を持つことができた。
2	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっている。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされている。	階段に手すりの設置をしているが、あえて滑らないように絨毯を設置しておらず、冷感など冬期は寒さを感じる。暖房機器を買い直し、空気の循環が良くなるよう対応。	暖房の風を循環できるように開放している。経年劣化もあり、暖房機器の買い直しした。
3			

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスはもれび(児童発達支援)				公表日	2026 年 3 月 16日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		運動、学習、制作など活動毎に部屋を用意しています。				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	基本人員+法人スタッフを適宜配置しています。	外勤等で中のスタッフが少ない事が多いです。子どもの人数に対して少ないと感じることがあります。療育の充実に向けて増員が望ましいと思われれます。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	トイレ(車いす用)、エレベーターを配置しています。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	毎日清掃をしています。モップ、玄関マットの交換をしています。	夏場は部屋によって暑いところがあります。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		学習室など静かな環境を用意しています。				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		モニタリングや法人スタッフとの会議を実施しています。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		保護者の意見を参考に改善できそうなことを取り入れています。				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		毎週会議を実施しています。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2	特に設置していませんが、法人内で相談しています。				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		施設内外の研修を企画しています。本児で研修費補助の制度もあります。				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		法人HPに掲載しています。				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		運動評価を年2回実施しています。				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		職員で話し合い、アセスメントを実施しています。				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		各スタッフで回覧し、確認しています。				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		各種発達検査を実施しています。				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		5領域に沿って計画しています。				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		会議の中で企画しています。				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		年2回程度のサイクル化をしていますが、利用児に合わせて活動を変更しています。				

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		個別時間を作り、道具の操作、運動、コミュニケーション課題を実施しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		朝のミーティングを実施しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		振り返りの時間を作っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		その日のうちに記録の作成を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		半年に1回以上を基本に実施しています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		管理者、担当者が参加しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		自立支援協議会に参加しています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		会議や伝達場を作り、やり取りを行っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		関係機関で集まり、引継ぎを行っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6		相談員が見学の機会があります。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	法人内のデイサービスと交流があります。	地域の園と活動で関わることは少ないです。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		送迎時にその日の振り返りをお伝えしています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		相談に応じて関わり方を伝えています。		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時や変更時にお伝えしています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		ニーズの見直し、聞き取りを行っています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		面談を設けて意向を確認しています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		申し出があれば面談、電話で対応しています。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	3	夏祭りなどイベント時に交流をしています。	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		都度、日程を決めて対応しています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		毎月通信の発行をしています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		毎年同意書の更新を行っています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		必要に応じて電話、メールの活用を行っています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		法人デイサービスや、近隣のお店に出向き交流しています。	
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		各種年2回の研修があります。
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		各種年2回の研修があります。	
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6		フェイスシートの更新を行っています。	
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		フェイスシートの更新を行い、保護者に確認を行っています。	
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		年1回の更新で実施しています。	
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		年1回の更新で実施、周知をしています。	
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		法人安全管理委員会へ報告しています。	
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		法人安全管理委員会へ報告、研修の実施をしています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		法人安全管理委員会へ報告、研修の実施をしています。		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスはもれび(児童発達支援)

公表日 令和8年3月16日

利用児童数 20人

回収数 15人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15				遊んだり、運動する広いスペースがある と思います。十分広いと思う。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14			1	十分だと思う。 実際に何人の児童に対して、職員が何院 配置されているのかわからない。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14			1	一人一人に配慮されていると思います。 展示等含めてわかりやすいです。活動に よって部屋が分かれていて良いと思 います。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					
適 切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	15				子どもに合わせて、こんな取り組みをし たと報告を聞きます。苦手なところに気 付けて支援してくれています。しっかり と見てくれており、その日の様子や伸び ている所など教えてくれます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	15					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。	14	1			子どものニーズに合わせて計画を立てて 頂いていると思います。子どものことを よく理解してくれていると思います。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具 体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14			1	子どものことをよく理解してくれている と思います。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思 いますか。	14			1	いつも様々な活動を工夫して行ってお り、たくさんの経験が出来ます。	
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと 活動する機会がありますか。	9		2	4		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	15					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	11		1	3		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていますか。	15				送迎時や幼稚園訪問の報告で子どもの事 を伝えてくれます。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	1	1	3	夏祭り等で保護者の参加する機会があ ります。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14		1	ちょっとした事でも話を聞いて対応してくれています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13		2	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13		2	避難訓練等は定期的に実施して頂いていると聞いています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9		6	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14		1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14		1	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15			幼稚園を嫌がっても、療育は進んでいきます。安心して通所できている。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15			療育に通えるのを前日から楽しみにしています。とても楽しみに利用の日を確認してくる。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15			子どもの事ととても考えてくれていると思います。とても満足している。